

Noh Kyogen  
KANZE KYUKOHKAI

矢  
来  
能  
楽  
堂

令和3年年間番組

2021  
Schedule



能・狂言  
観世九臈会

令和3年(2021年)観世九臈会  
定例会 入場券価格(税込)

【単月・一回券】

全指定席・各部(1部または2部)

正面席 5,500円

脇正面・中正面席 4,400円

学生券(脇正面・中正面) 2,200円

※学生券は26歳未満(要学生証)・未就学児入場不可

1部2部通しセット(脇正面・中正面のみ)

7,800円(8,800円のところ1,000円割引)

半期セット【6枚】

(毎月どちらかの部のみ1枚×6ヶ月 計6公演)

正面席 33,000円(席一括指定特典あり)

脇正面・中正面席 26,400円(席一括指定特典あり)

※半期セット券は、各月の1部または2部のどちらかをあらかじめお決めいただいた上で、ご注文下さい。1部か2部かの組み合わせはご自由です。

全通し半期セット【12枚】

(毎月通し×6ヶ月 計12公演)

正面席 66,000円(席一括指定特典あり)

脇正面・中正面席 42,000円(席一括指定特典あり1回分が3,500円でおトク)

※セット券はなるべく毎月同じお席をおとりますが、お申込みのタイミングにより全く同じお席にならない場合もございます。何卒ご理解ください。

※各半期の最初の月の公演開始後のセット券のお申込みはできません。

発売日:ご予約開始

上半期セット券(1月~6月分) 11月16日よりご予約開始~1月公演日まで

下半期セット券(7月~12月分) 5月10日よりご予約開始~7月公演日まで

単月券(1月~6月分) 12月1日よりご予約開始  
(7月~12月分) 6月1日よりご予約開始

※令和3年の主催公演は、矢来能楽堂の定員席数100%での販売を予定しております。今後の政府発表によっては変更となる可能性もございます。

※引き続き、矢来能楽堂の感染予防措置にご協力をお願いいたします。

お申込み・お問合せ:矢来能楽堂事務所

電話:03-3268-7311

代表メール: yarai@eos.ocn.ne.jp

矢来能楽堂HP: http://yarai-nohgakudo.com/

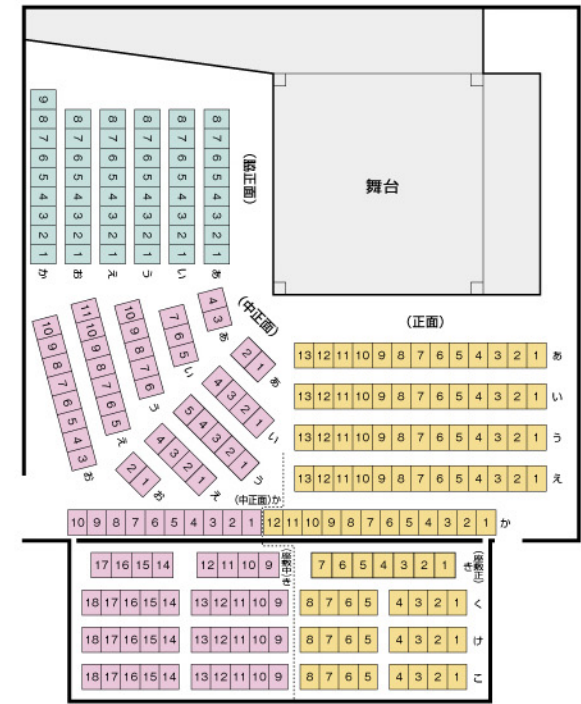
※若竹能、別会、はじめての矢来能楽堂の料金は、別途設定となります。

※詳細は決定後の各公演チラシまたはHPにてご確認ください。

※公演中止のほかは、原則払い戻しをいたしません。

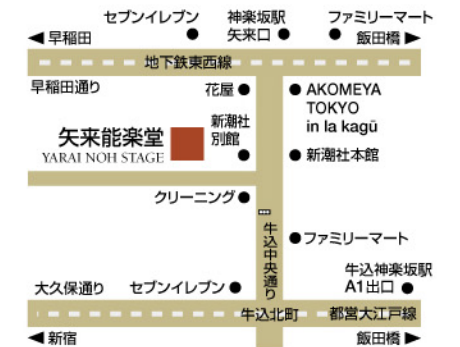
※上演中の録音、録画、携帯電話のご使用および、演能やほかのお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。場合によっては退場していただく場合もございます。

※記載の事項は、やむを得ない事情により変更となる場合がございます。最新情報は矢来能楽堂ホームページをご覧ください。



矢来能楽堂 座席表

座敷席1列目は掘りごたつ形式でお座りいただけます。



地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分  
都営大江戸線牛込神楽坂駅A1出口より徒歩5分  
駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。

公益社団法人観世九臈会

〒162-0805 東京都新宿区矢来町60番地  
電話 03-3268-7311 FAX 03-5261-2980

# 観世九阜会 矢来能楽堂

観世九阜会 (かんぜきゅうこうかい)

能楽・観世流の演能団体。観世鏡之丞家から明治時代に別家をした観世清之(1849-1909)を初代とする。「九阜会」の名は、明治期に初世観世喜之(1885-1940)のもとに集まっていた文人の一人である清浦奎吾(のちの23代内閣府総理大臣)が、「詩経」にある「鶴九阜に鳴き 声天に聞こゆ」より命名した。現当主は四代目で三世観世喜之(1935-)。嫡男の観世喜正(1970-)をはじめ約40名のプロの能楽師が所属。北は北海道から南は九州まで全国各地に門弟があり、矢来能楽堂のほか全国各所で公演をおこなっている。昭和27年社団法人として文部省(当時)の認可を受け、平成24年に公益社団法人へ移行認可。

矢来能楽堂(やらいのうがくどう)

公益社団法人 観世九阜会が所有する能舞台。能・狂言の「観世九阜会定例会」が毎月行われているほか、流儀を問わず、能・狂言の公演に使用され、ふだんは能楽師や愛好家の方のお稽古舞台としても使用している。九阜会の舞台としては、初世喜之が明治44年(1911年)に今の西神田に舞台を建設するが、大正12年(1923年)の関東大震災で焼失。昭和5年 当時の牛込区矢来町(現位置)に新築するが、昭和20年(1945年)5月24日空襲により焼失。二世観世喜之(1902-1977)が昭和27年(1952年)9月、同場所に現在の舞台を再建し、法人の所有とした。舞台には木曾御料林の檜材が使われており、約70年日々磨き上げて大切に使っている。平成23年(2011年)に国の登録有形文化財となる。(内部の見学は要問合せ。)

矢来能楽堂(国の登録有形文化財)の維持管理のため、ご寄附をお願いいたします。公益社団法人観世九阜会は、賛助会員(個人・団体)を募集しております。

- ・入会金 10,000円
- ・年会費(当法人の事業年度は4月1日～3月末日です。)
  - 賛助会員(個人)年会費 1口 30,000円～
  - 賛助会員(団体)年会費 1口 50,000円～

入会ご希望の方は矢来能楽堂事務局までお問い合わせください。入会申込書をお送りします。

※なお、公益社団法人観世九阜会へのご寄附ならびに賛助会費は、個人、法人いずれも税法上の優遇措置(所得控除対象)を受けることができます。



marutou noen

まるとう農園  
by 九阜会

〒426-0008  
静岡県静岡市清水区土屋1467-5  
TEL 0547-44-3994

謠本・囃子手付・関連書籍  
お稽古用品ほか取り扱い

月刊『能楽タイムズ』

**(株)能楽書林**

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町 3-6  
(営業時間/平日 10時～18時)

TEL 03-3264-0846  
FAX 03-3264-0847  
e-mail shorin@mercury plala or jp

日本橋人形町  
菓子司

御会の御菓子、  
ご要望に応じてご調整いたします。  
お気軽にお申し付けください。

東京都中央区日本橋人形町2-3-2  
御用電話番号03-3666-2625

## 若竹能

7月25日(日) <i>July</i>	2月27日(土) <i>February</i>	4月25日(日) <i>April</i>
能 羽衣 能 竹生島	能 藤 能 弱法師	能 定家
鈴木啓吾	永島充 奥川恒治	中所宜夫

## 別会 矢来能楽堂

6月13日(日) <i>June</i>	5月9日(日) <i>May</i>	4月11日(日) <i>April</i>	3月14日(日) <i>March</i>	2月14日(日) <i>February</i>	1月10日(日) <i>January</i>
第2部 能 誓願寺 第1部 能 小督	第2部 能 浮舟 第1部 能 氷室	第2部 能 草子洗小町 第1部 能 兼平	第2部 能 鞍馬天狗 第1部 能 盛久	第2部 能 葵上 第1部 能 鶴亀	第2部 能 國栖 第1部 能 翁
坂真太郎 小島英明	鈴木啓吾 中森貫太	佐久間二郎 駒瀬直也	観世喜正 遠藤喜久	中森健之介 観世喜之	遠藤和久 小島英明 永島充

## 定例会 (上半期)

## はじめての矢来能楽堂 special

11月5日(金) <i>November</i>	5月30日(日) <i>May</i>	矢来能楽堂普及公演
能 葵上 古式	能 土蜘蛛	
奥川恒治	駒瀬直也	

8月定例会のリクエストの方法は、別途お知らせします。

12月12日(日) <i>December</i>	11月14日(日) <i>November</i>	10月10日(日) <i>October</i>	9月12日(日) <i>September</i>	8月8日(日) <i>August</i>	7月11日(日) <i>July</i>
第2部 能 葛城 大和舞	第2部 能 玄象 大和舞	第2部 能 井筒	第2部 能 女郎花	第2部 能 小袖曾我	第2部 能 藤戸
駒瀬直也	遠藤喜久	永島充	小島英明	新井麻衣子	中所宜夫
第1部 能 和布刈	第1部 能 歌占	第1部 能 野守	第1部 能 梅枝	第1部 リクエスト曲	第1部 能 賀茂
鈴木啓吾	長山耕三	佐久間二郎	奥川恒治	観世喜正	桑田貴志

## (下半期)

【第1部】午後12時30分開演(午後12時開場)

【第2部】午後3時開演(午後2時30分開場)